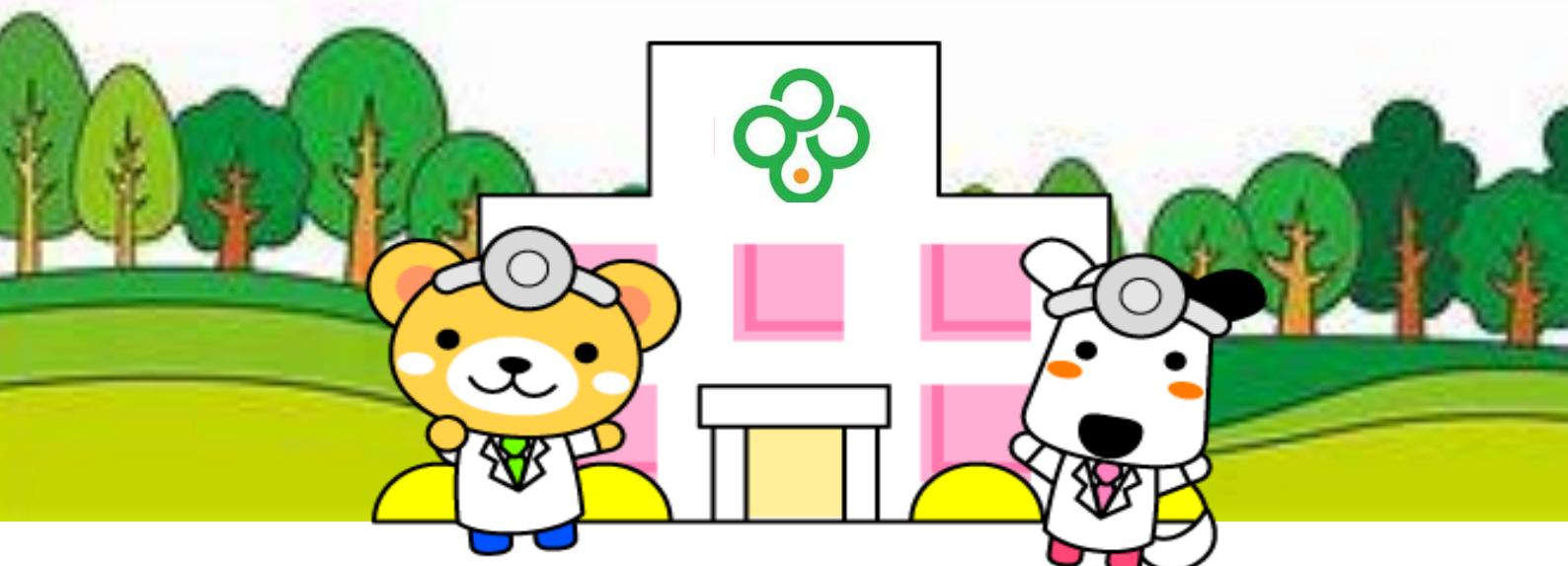


入院のご案内



愛知県医療療育総合センター中央病院

〒 480-0392 春日井市神屋町 713-8

☎ (0568) 88-0811（代表）

Fax (0568) 88-0828

URL <https://www.pref.aichi.jp/addc/>



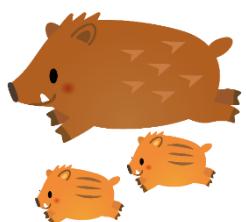
入院されるにあたり

入院が決まり、心配も多いことだと思います。当院は、患者さんに安全・安心・良質な医療を提供し、快適な入院生活をお送りいただけるよう、努めてまいります。

このご案内は、入院生活について十分にご理解いただくためのものです。入院の準備や手続き、入院中の生活など、必要な事項を記載しておりますのでお読みいただきますようお願ひいたします。

目 次

入院の手続きについて	1 ページ
入院の際にお持ちいただくもの	1 ページ
必要な方のみご用意いただくもの	1 ページ
衣類について	2 ページ
リネン類について	2 ページ
私物について	2 ページ
入院中の生活について	2~3 ページ
面会について	3 ページ
付き添いについて	3 ページ
携帯電話の使用について	3 ページ
院内感染防止について	4 ページ
食物アレルギー等の給食対応について	4 ページ
入院中の他医療機関への受診について	4 ページ
診断書等のご依頼について	4 ページ
退院の手続きについて	5 ページ
相談について	5 ページ
その他	5 ページ
付き添われる方へのご案内	6 ページ
入院前のワクチン接種のお願い	7 ページ
食物アレルギー等の給食対応について	8 ページ
入院費用等のご案内	9~10 ページ



入院の手続きについて

- 入院当日は、入院予定時間の 15 分前までに総合受付横の入退院受付窓口へお越しください。
- 診察券および保険証(マイナ保険証)、入院申込書、入院前感染チェック票を提出してお待ちください。
- 入院前1週間以内に熱がある場合や普段と異なる症状がある場合、また、入院前2週間以内に患者さんやご家族の周り(保育園・学校・施設・ご近所)で流行している病気がある場合は、お申し出ください。
- ネームバンドをお渡します。内容に間違いがないかお確かめください。
- 手続き終了後、入院病棟への行き方をご案内します。病棟へはご家族で行っていただきますのでご了承ください。
- 入院病棟に着きましたら、病棟入口のインターフォンでお知らせください。体温測定後、病棟職員が病室へご案内します。

入院の際にお持ちいただくもの

- 身元引受書 印鑑 診察券 母子手帳 保険証(マイナ保険証)
- 公費受給者証
- お薬手帳 *お薬手帳アプリをご利用の方は、薬局で「お薬シール」も受け取るようにしていただき全て持参してください。
- バスタオル タオル ボディーソープ
- シャンプー ティッシュペーパー 歯ブラシ・プラスチックのコップ
- 衣類



必要な方のみご用意いただくもの

- 服用中の薬 3 日分と、薬の用量がわかるお薬手帳または説明用紙
- 現在使用中の軟膏・点眼薬他 靴(ゴム底など滑らないもの)
- 在宅医療物品(予備のカニューレ・呼吸器回路、酸素コネクター、クリーンコットン、ガーゼ類など)
- 紙おむつ おしりふき 使用後の紙おむつを入れるビニール袋
- 生理用品 体位保持用枕 乳首・哺乳瓶・消毒剤・消毒容器
- 食事用エプロン 口元用タオルまたは、フラットタイプの使い捨て吸水シート
- おむつの漏れ対策用、フラットタイプの使い捨て吸水シート 樂のみ ストロー
- 特殊ミルク とろみ剤・計量スプーン・搅拌用の容器 胃瘻接続コネクター
- 洗濯物入れ袋 電動シェーバー

- 持参品には必ず氏名をご記入ください。
- 手術を受けられる方は、T字帯または紙おむつを準備していただく場合があります。入院後に病棟看護師にお問い合わせください。



衣類について

- 患者さんの身体に合った、伸縮性のある脱ぎ着しやすい衣類をご用意ください。
(気管切開をされている患者さんは、前開きの衣類が望ましいです。)
- コインランドリーはありませんのでご了承ください。
- 病衣の借用をご希望の方は、病棟看護師にお申し出ください。
- 院内ランドリー業者を利用していただけます。希望される方は、ご家族で契約をお願いします。

リネン類について

- 患者さんが使用する寝具(シーツ類、枕カバー、タオルケット)は、1週間に1回交換します。
- 体ふきに使用するタオルと、入浴時のバスタオル2枚は病院の物を使用します。
頭部に敷くバスタオル、口元のタオル、尿漏れ対策の敷物などは、ご家族で十分な枚数をご準備ください。
- 姿勢を保つ枕は病院にもありますが、使い慣れたものがありましたらご持参ください。

※そば殻枕はアレルギー対策のためご遠慮ください。

私物について

- 私物の管理はご家族でお願いします。氏名を記入し、整理整頓をお願いします。
- テレビやゲームは、床頭台に収まる大きさとしてください。
- 破損、紛失、盗難などについての責任は負いかねます。
- はさみ、爪切り、ナイフなど危険物の持ち込みは固くお断りします。
- 電気ポット等はやけどの恐れがありますので病室では使用できません。
使用できる場所については、入院後にご案内いたします。
- 市販薬は原則、持ち込むことはできません。
- 病室を離れる場合、現金や貴重品は手元からお離しにならないようにお願いします。

入院中の生活について

《病棟の日課》

- 起床 6時
- 朝食 7時～8時
- 昼食 11時30分～12時30分
- 夕食 17時30分～18時30分
- 消灯 21時



- 病状や病室管理の都合で、病棟・病室を移っていただく場合があります。
- 飲食物の持ち込みはお断りしていますが、病状によってはご相談ください。
- 外出や外泊は医師の許可が必要です。届出用紙にご記入ください。また、病棟を離れる時は看護師にお知らせください。
- 患者さんに対する治療・処置における事故防止のため、患者さんのお名前を記載したネームバンドを装着させていただきます。皮膚のかぶれや不機嫌の原因になる場合は、看護師にご相談ください。
- ※個別の事情によりネームバンドの装着が困難な患者さんにつきましては、顔写真を撮影しネームバンドの代替手段として使用させていただきます。
- 避難経路・非常口の確認をお願いします。



面会について

《面会時間》

家 族	11時～20時
家 族 以 外	14時～17時

※ご都合が悪い方は病棟師長にご相談ください。

- 面会の際には、病棟入り口のインターフォンでお知らせください。
- 防犯のため、「面会者シール」を付けていただきます。
- 面会は付き添いの方を含めて3名までとし、多人数の場合は交代でお願いします。
- 感染防止のため、小学生以下の子様の面会はお断りしています。
- 風邪症状や下痢、嘔吐などの感染症状のある方は面会をお断りしています。
- 病棟入り口で手を洗ってから病室にお入りください。
- 病棟内での飲食はご遠慮ください。

付き添いについて

- 年齢や病状により、ご家族が付き添うことができますので医師・看護師にご相談ください。
- 時間外入院の方、治療上必要と思われる方、母子分離が難しい方、急変のおそれのある方については、付き添いをお願いする場合があります。
- ※P.6 「付き添われる方へのご案内」をご参照ください。



携帯電話の使用について

- 携帯電話はマナーモードに設定し、他の患者さんの迷惑にならないようにご使用ください。
- 病棟内ではメール・web 等は可能ですが、通話はご遠慮ください。医用電気機器からは 1m 以上離してください。
- 病棟外においても他の方の迷惑にならないよう、マナーをお守りください。
- 患者さんが利用できるインターネット環境はありませんのでご了承ください。



院内感染防止について

- 「入院前感染チェック票」に記入し、入院受付時に提出してください。感染症状がある場合や、感染症の方との接触がありましたら、事前に外来看護師までご連絡をお願いします。
- 「流行性ウイルス感染症のワクチン歴・罹患歴チェック票」に記入し、入院病棟看護師にご提出ください。※P. 7 「入院前のワクチン接種のお願い」もご参照ください。
- 病院・病棟・病室の出入りの際は、手洗いまたは院内設置のアルコールを用いた手指消毒をお願いします。なお、面会の際は病棟入り口で体調を確認させていただきます。
- 病院内ではマスクの着用をお願いします。
- 病室・ベッド周囲の掃除がしやすいよう、クッションや玩具などの私物、医療ケア物品は多く持ち込まないようにお願いします。

食物アレルギー等の給食対応について

食物アレルギーに対応するため、入院後にアレルギーに関する問診票を記入していただいている。当院給食における食材ごとの対応についてご確認ください。

※P. 8 「食物アレルギー等の給食対応について」をご参考ください。

入院中の他医療機関への受診について

かかりつけの医院・病院へ定期受診される場合や、ご家族が代理でお薬の処方を受けられる場合は、事前に必ず主治医・病棟看護師へお知らせください。

診断書等のご依頼について

生命保険やその他診断書等、医師の記載が必要な書類をご依頼いただく場合のご案内です。

- 1階入退院受付にてお預かりします。
- 「診断書・各種書類申込書」を発行します。氏名、住所、依頼書類の確認をお願いします。
- 「診断書・各種書類申込書(患者様用)」をお渡します。
- お預かりから完成まで3週間程度のお時間をいただいています。
- 1階入退院受付に「診断書・各種書類申込書(患者様用)」をお持ちになり、料金をお支払いの上お受け取りください。

* キャッシュレス決済をご利用いただけます。詳しくは、総合受付の掲示をご確認ください。

退院の手続きについて

主治医の退院許可がありましたら、退院手続きを済ませてください。病棟看護師がご案内します。

- 1階入退院受付で入院費などの支払いをお願いします。

診察券、健康保険証(マイナ保険証)、医療証、医療券等をご提示ください。

※9~10「入院費用等のご案内」をご参照ください。

- お支払い後、入退院受付より請求書兼領収書をお渡します。病棟看護師にお見せください。

- お忘れ物がないか、充分確認をお願いします。

相談について

在宅医療・福祉制度・医療費・院内学級・ショートステイやレスパイトの相談などがある場合は、中央病院1階地域支援課の相談受付にお声かけください。

地域支援課職員が対応いたします。

その他

- ご病気の診断・検査・治療等については、適時、主治医から説明いたしますが、ご不明な点がありましたら遠慮なくお尋ねください。

- 入院中の諸費用については入退院受付にお尋ねください。

※P.9~10「入院費用等のご案内」をご参照ください。

- 入院中に故意に設備・備品等を破損された場合は、修理等にかかる費用をご負担していただきます。

入院される前にご不明な点がありましたら、外来受付にお尋ねください。

☎(0568)88-0811(代表)

※14時~16時の間にお願いします。



付き添われる方へのご案内

1 付き添いの申請について

- ・付き添いを希望される場合は、病院長の許可が必要です。「家族付添申請書」を病棟師長に提出してください。
- ・付き添いは1名のみとします。途中で交代される場合は、必ずお知らせください。

2 付き添い者用寝具の貸し出しについて

- ・付添い者には付き添い者用寝具の貸し出しをします。使用料金は、1日につき170円です。
手続きは、1階総合受付横の入退院受付窓口で行います。時間外(夜間、土日祝)も窓口は同じです。
- ・寝具の受取りは、午後5時以降に地下1階エレベーターホールで受領して下さい。
- ・寝具のシーツ類は、毎週金曜日(金曜日が祝祭日の場合は木曜日)に交換できますので、当日の午後1時までに入退院受付窓口で手続きをしてください。

3 付き添い者用寝具の返却について

- ・寝具の返却は、使用終了日の午前11時までに、地下1階エレベーターホールに返却してください。
- ・返却時は包布・シーツ・枕カバーを外し、たたんでください。壁に掲示してある写真をご参照ください。
- ・返却後、「付添者用寝具貸出願い及び支払い同意書」伝票を、入退院受付窓口へ提出して下さい。使用終了しても、返却の手続きがされていないと継続中とみなし、使用料金をお支払いただきますのでご注意ください。
(外泊される場合も手続きが必要となります。)

4 付き添い者の食事について

- ・病棟内の飲食は、お断りします。
- ・食事は、リハビリセンター1階の自販機コーナー、家族控室等をご利用ください。
- ・自販機コーナーは24時間利用できます。パンや菓子の自販機もあります。

＜売店営業時間＞

午前9時00分～午後4時00分（土日祝は休み）

5 家族控室の利用について

- ・リハビリセンターの1階にあります。
- ・冷蔵ロッカー、電子レンジがありますのでご利用ください。冷蔵ロッカーは数に限りがあります。複数使用はおやめください。付き添いが終了しましたら、冷蔵ロッカーは空けてください。また、退院時には忘れ物がないようにご注意ください。
- ・家族控え室内の備え付けの物品の故障など気付いたことがありましたら、病棟師長までお知らせください。

6 シャワー室の利用について

- ・付き添いの方向けのシャワー室をご利用いただけます(月・水・金：13:00～16:45 年末年始及び祝日を除く)。
詳しくは、病棟等に掲示している案内をご覧ください。

7 その他の注意事項について

- ・付き添い中は、病院のきまりをお守りください。
- ・患者さんが許可なく病院食以外のものを食べることはご遠慮ください。
- ・病棟外へ患者さんを連れ出す時は、必ず看護師にお知らせください。また、付き添いの方が病棟を離れる場合もお知らせください。
- ・病棟内の携帯電話の通話はご遠慮ください。病棟外でも他の方の迷惑にならないようマナーをお守りください。
- ・コインランドリーはありませんのでご了承下さい。
- ・他の患者さんの病室への出入りはご遠慮ください。
- ・起床は午前6時、消灯は午後9時です。消灯後はお静かにお願いします。
- ・昼間は付き添いベッドと布団をたたみ、ベッド周囲の整理整頓をしてください。
- ・貴重品は各自で管理して下さい。院内における盗難、紛失については責任を負いかねます。
- ・医療療育総合センター敷地内は全面禁煙です。

入院前のワクチン接種のお願い

入院までに、麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎の ワクチン接種を済ませておいていただくようお願いします

麻疹(はしか)、風疹、水痘(水ぼうそう)、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)などの小児ウイルス疾患は、感染力が強く、空気感染するものもあります。また発症前から感染力を有するため、院内感染しやすい疾患です。これらの疾患はワクチン接種により罹患・重症化を防ぐことができます。

これらのワクチン接種が未接種の患者様は、入院までに済ませておいていただくようお願いします。特に水ぼうそうは入院までに2回接種しておくことを推奨します。

ワクチン未接種のまま入院すると・・・

- 院内でこれらの疾患が発生した場合、感染する恐れがあります。
- 感染者と接触した場合、また感染した場合、入院や治療が原則延期となります。

予定通り入院治療を受けられるように、入院の予定が決まりましたら主治医・かかりつけ医と相談の上、ワクチン接種をすすめてください。



食物アレルギー等の給食対応について

当院では、食物アレルギー等により禁止している食材について、除去や代替食対応を行っています。

しかし、多数の方に給食を提供しているため、また、安全に給食を提供するために以下の分類での対応を行っています。

入院時の「アレルギー(薬剤・食物・ラテックス)に関する問診票」記入時の参考にしてください。

なお、調理場や人員の都合上、極微量の混入を防ぐことは保証できません。そのため、極微量のアレルゲンでも症状が誘発されるような重篤なアレルギーをお持ちの方は、給食の提供ができない場合があります。給食の対応についてご不明なことがありますたら、栄養士までご相談ください。

食材ごとの考え方について

項目	提供しない	提供する
生卵	マヨネーズ、ドレッシング、生卵	卵焼き、オムレツ、卵豆腐等の卵料理加熱調理したマヨネーズ
卵料理 (つなぎ可)	マヨネーズ、ドレッシング、生卵 卵焼き、オムレツ、卵豆腐等の卵料理	パン、かまぼこ、ハム、菓子類、ハンバーグ等少量含まれる物
卵全て (つなぎ不可)	卵を含む食品全て	卵殻カルシウム、魚卵、鶏肉 (基本的に除去不要とされているため)
牛乳(非加熱)	飲用牛乳、生クリーム	牛乳を使った料理、その他乳製品
乳・乳製品	飲用牛乳、生クリーム 乳製品が相当量含まれる食品	パン、菓子、ハム等少量含まれる物
乳全て (つなぎ不可)	乳を含む食品全て	乳糖、牛肉 (基本的に除去不要とされているため)
えび かに	えび・かにを含む食品全て	漁法による混入や原料の魚が、えびやかにを餌にしている旨の注意喚起表示があるもの
小麦	小麦を含む食品全て	味噌、醤油、酢、麦茶 (基本的に除去不要とされているため)
そば	そばを含む食品全て	
落花生	落花生(ピーナッツ)を含む食品全て	ナッツ類(木の実類)→その他に記入
大豆 (つなぎ可)	大豆、枝豆、豆腐、油揚げ、がんも、豆乳プリン、きなこボーロ、豆腐ハンバーグ等 大豆が相当量含まれる食品	菓子類、ハム、ハンバーグ、肉団子、フライ等少量含まれる物
大豆 (つなぎ不可)	大豆を含む食品全て	大豆油、味噌、醤油、他の豆類 (基本的に除去不要とされているため)
その他 (上記以外の 食物記入方法)	具体的に食材名(「魚」ではなく、アジ・サバ・カツオなど／「ナッツ」ではなく、くるみ・カシューナッツ・アーモンドなど)を記入してください。 量や加熱により食べられる場合はその旨記入してください。 例:モモ(生のみ×、缶詰や加工品は食べられる)、牛肉(エキス等は食べられる) ※魚のだしは、魚のアレルギーがあっても基本的に提供しています。だしでも症状が出る場合はその旨記入してください。	

入院費用等のご案内

1 入院費用(保険一部負担金以外)

(1) 食事負担金(乳児用ミルクも含む) 1食 510円

- 1日あたり3食分が負担限度となります。

(1日3回を超えて召し上がる場合、3食分までをご負担いただきます)

なお、外泊等による食事のキャンセルにつきましては主治医または看護師にお申し出ください。食事中止のご連絡が食事時間直前になってしまった場合は、食事をされなくとも食事代を請求させていただく場合がございます。

(2) 被服費 1日につき 180円

- 当院では、病院が用意した被服(パジャマ、下着等)を借用して着用することができます。
- 病院の被服を全部又は一部を使用された場合には、購入・洗濯等に要する実費として、被服費をいただきます。
- 病院の被服を使用する場合は、病棟看護師へお申し出下さい。「被服借用願い及び支払い同意書」を記入していただきます。

(3) 付添寝具費 1泊につき 170円

2 入院費用の精算

(1) 退院される方

- 病棟看護師より退院手続きの案内がありましたら、1F 入退院受付で退院手続きをしてください。
- 退院手続きの時に、入院費をお支払いいただきます。
- 退院会計の受付時間は、9時から17時です。
- お支払いにキャッシュレス決済をご利用いただけます。詳しくは、総合受付の掲示をご確認ください。
- お支払いのない方にも診療明細書をお渡ししておりますので、必ず 1F 入退院受付で退院手続きを行って下さい。
- 窓口でのお支払いができない場合は、ご自宅へ納入通知書を送付いたしますので、愛知県の指定金融機関(又は代理金融機関)で納入してください。(愛知県指定金融機関(又は代理金融機関)が提供する Pay-easy 対応のインターネットバンキング、ATM 等を利用して納付することも可能です。)

(2) 月を超えて入院されている方

- 毎月、10 日～15日の間に 1F 入退院受付で精算してください。

※ 翌月15日以降は時間外窓口でも精算いただけます。(時間外は現金のみの対応となります)

3 保険証等の確認

(1) 保険証(マイナ保険証)等の提示

- 保険証(マイナ保険証)等は、入院時、毎月(精算時)、退院時に確認させていただきます。

提示がないと、全額実費(自己負担100%)で請求させていただく場合がございます。

- ☆ 健康保険証(マイナ保険証)
- ☆ 医療証(乳児、子ども医療証、障害、母子等)
- ☆ 医療券(育成、養育、小児慢性、生活保護等)
- ☆ 受診券(施設利用者)
- ☆ 認定証(限度額適用認定証、限度額適用・標準負担額減額認定証等)

(2) 保険証等の変更

- 保険証等に変更があった場合には、速やかに 1F 入退院受付へご連絡ください。

(3) 限度額適用認定証について

- 加入されている医療保険の保険者に事前の申請を行っていただくと、入院等に係る窓口での支払が一定の限度額にとどめられます。
- マイナ保険証をお持ちの方は、本人が同意することで、限度額適用認定証として利用することができます。

4 公費医療費補助

- 公費による補助が受けられる場合がございますので、地域支援課(1 階)まで、ご相談ください。
- 地域支援課(1 階)まで、ご相談ください。

5 問合せ先

わからないことや疑問・意見などがありましたら、お気軽に次のところへお申出ください。

- 入退院受付(1F 総合受付横)までお尋ねください。
- 「ご意見箱」(1F 売店前)にもどうぞお寄せください。

